

モンゴル国工業開発計画調査  
簡易企業診断結果報告書

[ 4 3 ]

セクター：羊毛・カシミヤ・ニット産業  
企業名：Munkhiin Gal Co.,Ltd.

JICA LIBRARY



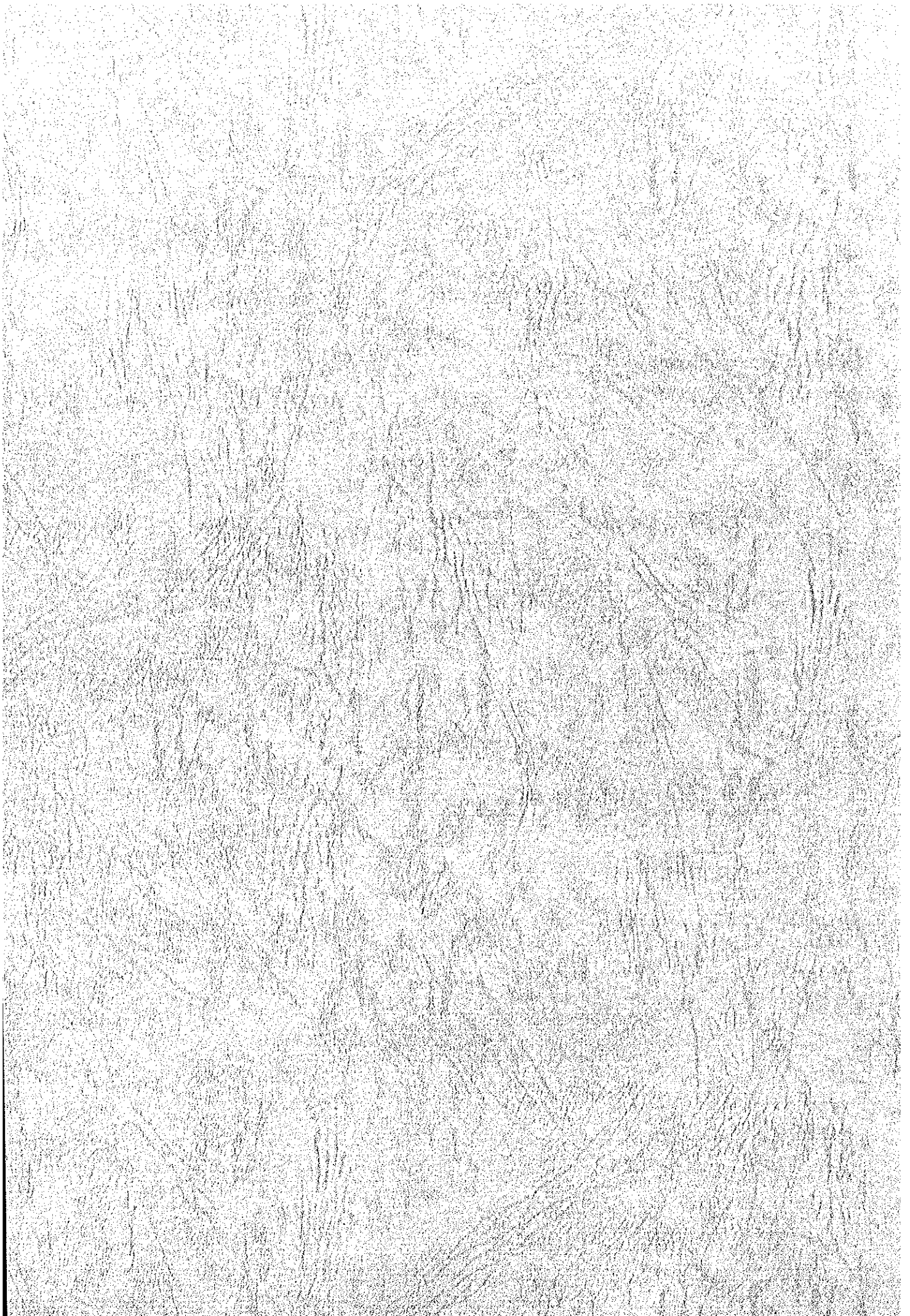
J1148659(4)

1999年1月

国際協力事業団  
株式会社サイエス

JICA  
115  
60  
MPI  
BRARY

鋳調工  
CR(3)  
99-020



# 企業診断報告書 ( Munkhiin Gal Co., Ltd.)

## 1. 訪問日と診断担当者

- ・訪問日：1998年8月3日、24日、10月14日
- ・診断担当者：経営管理：太田敏夫  
生産管理：立花 裕
- ・面談者：General Director Mrs. Enkhbayar  
General Manager Ts. Dolgorsuren

## 2. 企業概要

ローソクとカシミアショールを主製品としている。農場には馬、牛、ヤク、緬羊、カシミア山羊を飼育している。

- (1) 所在地： Ulaanbaatar 210526 P. O. Box 165
- (2) Tel：976-1-368623  
Fax：976-1-320616
- (3) 創立：1996年
- (4) 従業員：約10名。

## 3. 経営の現況

経営の現況は添付の企業訪問調査表 Fig.1 に示す。

## 4. 生産

### 4-1 生産量

カシミアショール：1,000枚/年  
ろーそく：70万本/年

### 4-2 製造工程

Fig.2 参照

カシミアショール：

- (1) カシミア毛（正しくはアンゴラ・ゴート）をハンド・カードで梳く。
- (2) 木製スピンドルを用いミシン糸を芯にして、手作業にて糸を生産する。
- (3) デザインにあわせて手編みする。（写真2）



1148659 [4]

サイズは(A)130cm×130cm, (B)150cm×150cm が基本的な 2 種。柄、模様は客の要求によって製作する。又色調はホワイトとブラック (写真3) の 2 種(後染めして、自動洗濯機で洗絨しその後ブラシで整毛している。)



Fig. 2

生産高は 1 人 1 ヶ月 5 枚～6 枚。1 枚の重量は約 300g～150g/枚。観光シーズン中は土産物として売られている。又日本へ輸出を計画している。ローソクもクリスマスに合わせて生産している。

#### 4-3 問題点

観光シーズンにはお土産品がデパート、ホテルの売店などで売れるが、シーズンオフでは輸出に依存せざるを得ない。販売先を固定化するためにはある程度の量の確保が必要である。ハンドホイールを導入するよう薦める。

### 5. 販売

#### 5-1 販売実績

'96～'98(3Q)の販売実績は下記の通りである。

単位：千 Tg

品 目	'96	'97	'98(3Q)
アンゴラショール	6,792	13,000	24,187
ロウソク	1,352	15,601.1	5,060
合計	8,144	28,601.1	29,247
増加比率	1	3.5	3.6

(1) 売上は'97より急速に伸びている。'98は9月末で既に'97度の数量を超えている。

(2) ショール、マフラーを 12ヶ所のホテル、ショップに置いている。Bayangol、Zurchin、U/B Hotel、Chingis、Flower 等である。

観光客の増加と共に販売は伸びている。又、南ゴビの Tourist Camp にも商品を置いてある。

(3) 輸出は目下0であるが、日本での展示会、モンゴル物産店にて展示し、販促を計る予定である。

(4) candle は一時期だけの販売であり、主力をショール、マフラーに置いてある。

## 5-2 生産量

品目	'96	'97	'98(3Q)
ショール(枚)	352	1,040	1,125
Candle(本)	67,600	678,308	202,400

ショールは確実に伸びている。

## 5-3 問題点

生産コスト(ショール)の分析を以下に示す。

原料	20.9%
utility(水、蒸気、電気)	10.1%
備品	3.0%
賃金	58.7%
社会保険	1.9%
修理費	5.4%
合計	100%

上記の分析の通り、賃金がコストの大半を占める。糸の紡績、編、仕上の全ては手作業であり、加工費が高くなる。手動の Spinning Wheel を導入し、生産性を上げることにより、コストダウンが可能である。

## 6. 財務

### 6-1 財務管理の現状

決算書は手書きであるが、管理がよい。

#### 損益計算書抜粋 (Munkhiin Gal)

単位: Th.Tg

	1996	1997	1998(3Q)
総売上高(A)		28,601	29,247
売上原価		15,383	11,341
税引前利益(N)		3,200	8,824
法人税		480	1,324
純利益		2,720	7,501
総売上高対税引前利 益率(%)	N/A	11.2	30.2
	'97	11.2%	
	'98	30.2%	

と良好である。'98は殊に良い様である。

## 7. 投資計画

### 7-1 戦略

- (1) 販売の拡大
- (2) 生産の拡大

この2つの目的のためには手動の Spinning Wheel の設置は効果的である。

単位: 千 Tg

'98(3Q) 純 利益	'97 減価 償却	運転資金		設備資金		
		金額	用途	金額	用途	償却年数
7,501	-	112,000	原料	6,600	ハンドホイール	0.7

## 8. 総評

### 8-1 診断評価要約

診断評価の結果を添付の「診断評価結果のまとめ」及び「総合評価内容説明資料」に要約する。

## 8-2 特記事項

民芸品の生産、販売はユニークである。今後、女性の観光客が急増するので、販売も期待出来る。

目下は独占的であり、値崩れの心配もない。

### Company Survey Sheet

Sequential No	8	Date of Survey	1998.8.3	Name of Survey Personnel	Ohta, Tachibana
---------------	---	----------------	----------	--------------------------	-----------------

	Item	Surveyed content
1	Name of company	Munkhiin Gal Co. LTD.
2	Address	Ulaanbaatar 210526 P. O. Box-165
3	Telephone /Fax	TEL 976-1-368623 FAX 976-1-320616
4	Established/Commencement of operations	96, 7, 17
5	Capitalized at	
6	Personsres possible for management	Gneral Director: M. Enkhbayar Person in charge of production Ts. Dolgorsuren
7	Situations regarding shareholders	Mrs. Enkhbayar
8	Number of employees	Total number 48
9	Building plot/ building	Plot area : Built area :
10	Turnovers	28, 601. 1
11	Product sales structur	Cashmere shawl, Candle, and Muffler
12	Customers. (percentnage of exports and countries exported)	
13	Amount of purchases (97)	Main material : Local Sub material : Cotton thread from Japan
14	Purchased source (97) Ratio : Purchased from abroad/ Total by country	Main material : Local Sub material : Cotton thread Spare parts : China
15	Main equipment	Hand spinning, Hand knitting deviees
16	Production footing	Working season 1 shift, partly 2 shift 1shift
17	Process divisions	Shawl, Candle
18	Problems/main items that need to be improved	To improve production volume by introducing hand wheels
19	Other matters worthy of mention	

Fig. 1



総合評価内容説明資料

強 み	1) 手工芸によるショールは民芸調であり、女性観光客の土産としてうけている。 2) 他社との競争も無く、独占的である。 3) 手作業であり、設備投資は殆ど不要である。
弱 み	1) 手作業であり、中量生産にも不向きである。従って生産、販売には自ずと限界がある。
問 題 点	1) 糸の生産方法が至って幼稚である。ハンドホイールを使用するホームスパン方式を推薦した。 2) 色相は白黒の二色である。他の色調への展開を研究すると良い。
そ の 他	1) 過剰生産に陥らない様に管理すると良い。

Fig. 2

ムンフイーン・ガル・トレード社 評価結果のまとめ

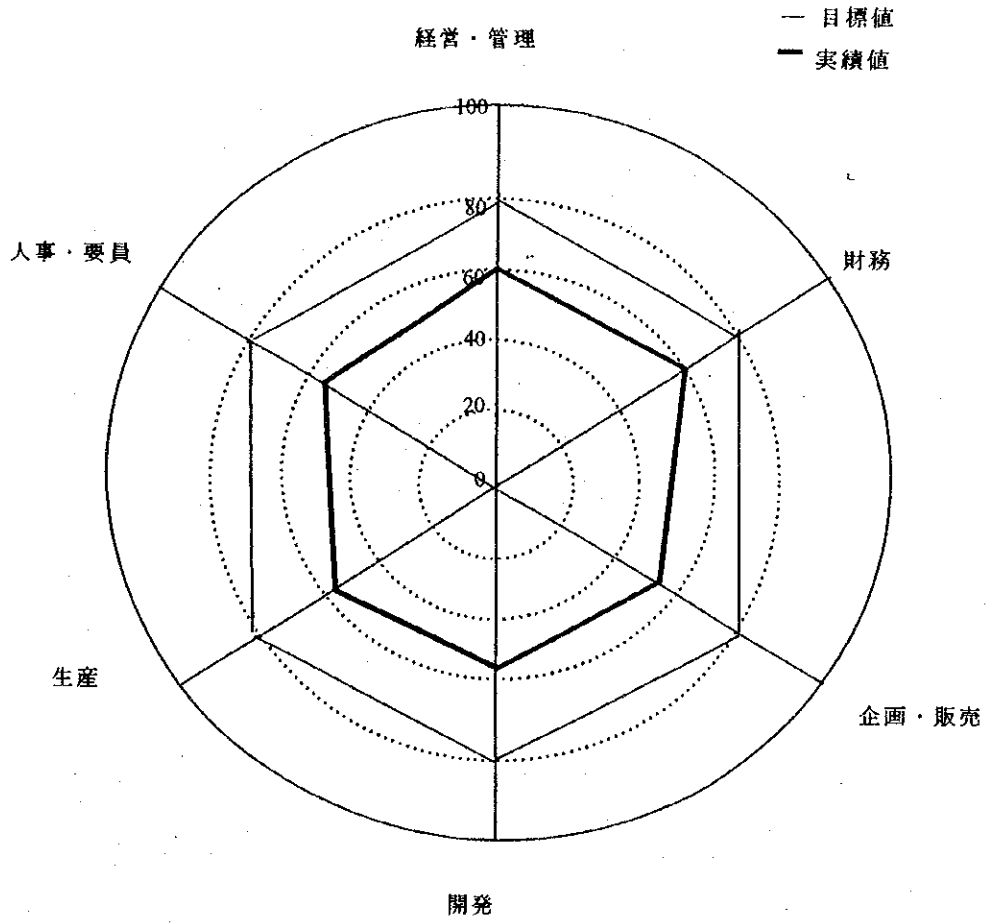


Fig. 3



写真1

カシミア原料を手つむぎの指導中



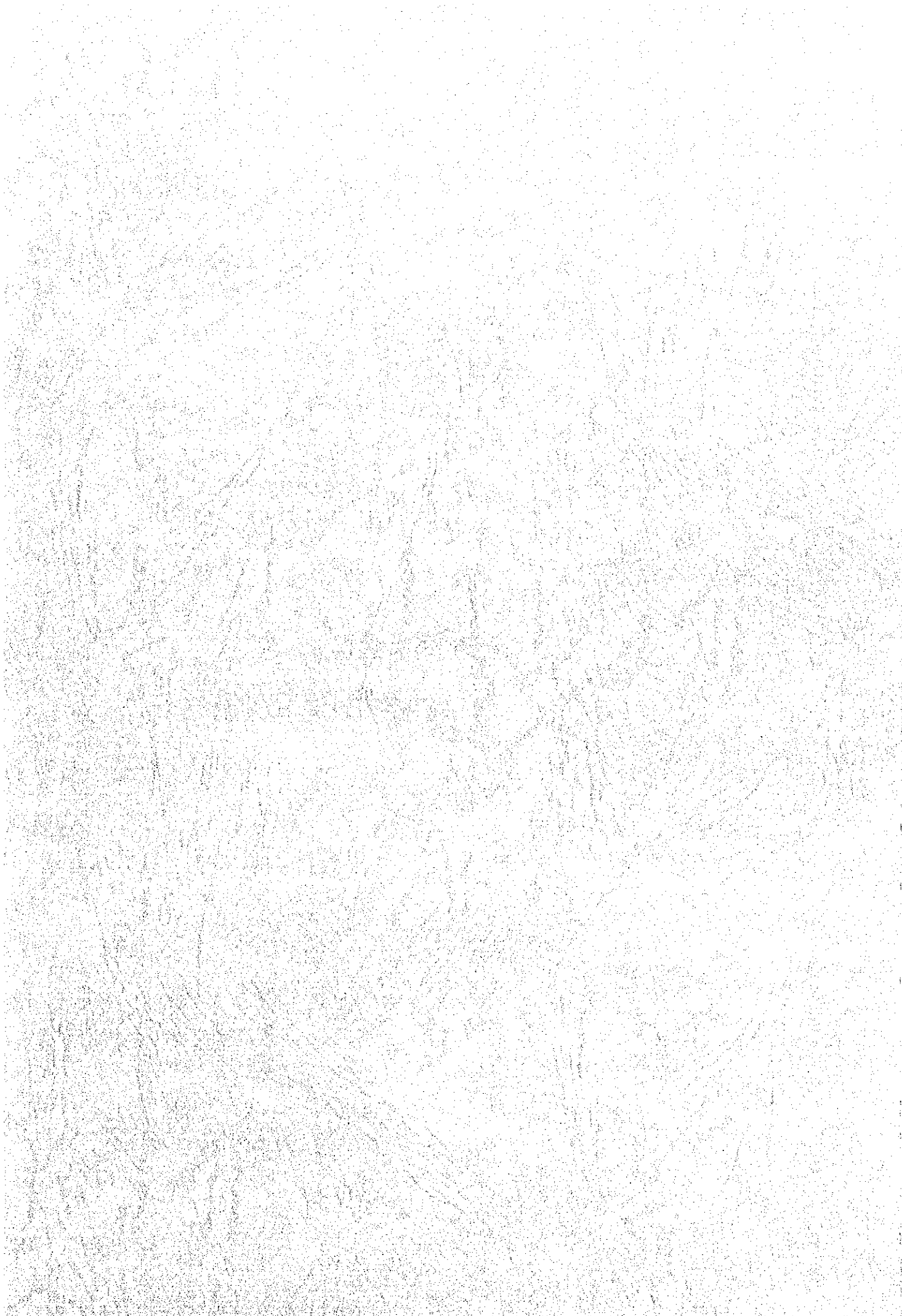
写真2

カシミア・ショール（手編み）ホワイト：製品サイズ 130 cm×130 cm



写真3

デザイナー自ら着用してみせる：ブラックショール



JICA